



八重山神社(雲南市)

神代の昔、「鷲尾の猛」という魔神が八重山の岩窟に住んでおり、鷄に姿を変えて近郷の良民を苦しめていたが、須佐之男命が退治したときから金鷄に姿を変え、村民に尽したと伝えられている。その金鷄が祀っており、牛馬繁栄の神様として崇敬されている

